



ご支援、  
ありがとうございます！

真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク 発行

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。

募金は「一如さん（毎月12日）」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

## これからの活動予定

真宗大谷派名古屋教区第13組

### 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要厳修

【第13組の宗祖親鸞聖人御遠忌で、「炊き出し」を行います】

活動日：2014年10月18日（土）

活動場所：津島文化会館

活動内容：真宗大谷派名古屋教区第13組 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要で、炊き出しを行います。

第13組が開催する親鸞聖人の御遠忌で、私たち「でらボラ」がこれまで東北各地で行ってきた「炊き出し」の一端をご紹介・ご賞味いただく場をいただきました（今回は有料）。

世の悲しみとともに生きられた親鸞聖人のお姿を思いながら、東北、さまざまな災害に遭われた方々へ思いをはせる機会にいたしたいと考えています。

ご縁があれば、ご参詣ください（完食の際はご了承くださいませ）。

→裏面をご覧ください（最近の活動報告）

# 最近の活動報告

## 【お盆をむかえる宮城県七ヶ浜町へ 震災で亡くなられた方と向き合う】

活動日：2014年8月5日～8月7日

活動場所：宮城県宮城郡七ヶ浜町内

活動内容：七ヶ浜町内6ヶ所の仮設（373戸）へロウソクと線香をお配りし、仮設住宅集会所で念珠作り、風鈴作り、マッサージを行いました。



夏に涼をとどける  
風鈴作り！



定番の念珠作り！お盆  
で手を合わせるために、  
熱心に作りました！

今秋、ようやく復興支援住宅が完成して、仮設住宅に住んでおられる方々が移動を始めることができる予定だそうです。

現地駐在のボランティアのリーダーさんが、「これから、仮設に取り残された住人の心のケア、支援住宅へ移動後、孤独にならないような配慮、訪問が必要になります」と話してくれました。私たちも、現地の動きを確かめながら、支援を続けたいと思っています。

## 【岩手県陸前高田市・大船渡市へ 一人ひとりの震災の「今」を忘れない】

活動日：2014年7月31日～8月1日

活動場所：岩手県陸前高田市・大船渡市

活動内容：陸前高田市の観光物産協会の語り部・實吉さんのお話を聞き、大船渡市の大立仮設住宅での交流、陸前高田市で草刈り活動。



「語り部」  
さんのお話

大船渡市の大立仮設での交流として、炊き出し、念珠作りなどを行いました。

この仮設はとても素敵！子どもとお年寄りが寂しい思いをしないように住民の手で活動をしています。私たちにお風呂を使わせていただいたり、とても親切にしてください、もっとお話したかった！



炊き出し  
で交流

3・11の日の事、津波被災で起きた辛く悲しい出来事、巨大防潮堤に対する住民のなかの賛否、一本松に思う事、被災経験の違いから人間関係に溝が出来てしまう事、そしてこれからへの思い。實吉さんのお話を、私たちはしっかり受け止めることができたか…それほど大事なことをお話いただきました。



草刈りを  
お手伝い  
しました。

「来てくれるなら頼むかな」。陸前高田市のKさんのお宅で草刈りをしました。Kさんのお宅は、この防波堤を乗り越えて全壊しました。でも、ご夫妻ともに、ご高齢ですが元気でユーモアあふれ、「お茶飲んでー、弁当食べてー」とても暖かいお二人です。次回会うのが、本当に楽しみです。